

学び続ける人は輝いている！ 皆さまの学びと交流を応援します！ 令和2年度受講生募集中！！



(公財)兵庫県生きがい創造協会、(公財)兵庫丹波の森協会では、県内各地で生涯学習講座を開設しています。仲間づくりの輪を広げ、教養や趣味を高め、地域づくりに役立ててみませんか。
詳しくは、下記までお問い合わせください。

【高齢者大学講座】

年間受講料：いなみ野学園 50,000 円、その他 12,500 円
受講日数：週1回、年間 25 日程度を4年間(各学園で異なる)

【ひょうごラジオカレッジ】

年間受講料：6,000 円、放送時間：毎週土曜日 朝7時から 30 分間

【ふるさとひょうご創生塾】

年間受講料：30,000 円、受講日：1年次は原則第2・第3土曜日

名称	所在地及び募集締切日	問い合わせ先
高齢者大学講座	いなみ野学園 (加古川市) 締切日はお問い合わせ下さい	(079)424-3342
	うれしの学園生涯大学 (加東市)	4月7日 (0795)44-0711
	みてやま学園 但馬文教府(豊岡市)	3月23日 (0796)22-4407
	ゆうゆう学園 西播磨文化会館(たつの市)	3月31日 (0791)75-3663
	いざなぎ学園 淡路文化会館(淡路市)	4月10日 (0799)85-1391
	丹波OB大学 丹波の森公苑(丹波市)	3月15日 (0795)72-5170
ひょうごラジオカレッジ	ラジオ関西558kHz 他	4月10日 (079)424-3343
ふるさとひょうご創生塾	神戸クリスタルタワー内	4月30日 (078)360-9015

*募集締切日を過ぎても、定員に達しない場合は、受付を継続します。
阪神シニアカレッジ(宝塚市)は、募集を締め切りました。
(問い合わせ先 (0797)26-8001)

ひとりで悩まず、相談してみませんか (いのち対策室)



平成 30 年の兵庫県内の 60 歳以上の高齢者の自殺者数は 381 人。これは県内自殺者数の全体の 4 割を占めており、深刻な状況が続いています。自殺で亡くなる前はうつ状態になっている方が多いといわれています。うつ状態になると、眠れない、気分が落ち込む、誰にも会いたくないといった精神症状や、疲れやすい、食欲がない、体が痛いといった身体症状として現れることがあります。

もし心当たりがあれば、ひとりで抱えこまず、下記の電話にご相談ください。話してみるだけで気持ちが楽になることもあります。また、身近に「もしかして誰にも言えず悩んでる？」と思う方がおられたら、この相談電話をご紹介ください。

精神保健福祉士や臨床心理士などの専門職が相談に応じます

■兵庫県(神戸市以外)

兵庫県こころの健康電話相談 ☎ 078-252-4987
火～土9時30分～11時30分、13時～15時30分

兵庫県いのちと心のサポートダイヤル ☎ 078-382-3566
月～金18時～翌8時30分 土・日・祝24時間

■神戸市内

自殺予防とこころの健康電話相談 ☎ 078-371-1855
月～金10時30分～16時30分

経験豊かなボランティア相談員がお話を聴きます

■神戸いのちの電話 ☎ 078-371-4343
平日8時30分～20時30分

第2・3・4金と毎土8時30分～翌日8時30分
(祝日と重なる日の16時～20時30分はお休み)
日・祝日8時30分～16時

■はりまいのちの電話 ☎ 079-222-4343
毎日14時～翌日1時

■フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」 ☎ 0120-783-556
毎月10日 24時間(8時～翌日8時)通話料無料

拉致問題についての関心と認識を深めましょう！

北朝鮮当局による日本人拉致は、我が国に対する主権侵害であるとともに、重大な人権侵害です。日本政府は、拉致被害者に関する捜査・調査及び情報収集活動を進めており、今後の動向が注目されます。政府認定拉致被害者 17 人のうち、兵庫県関係者では有本恵子さん、田中実さんの二人が認定を受けています。さらに、拉致の可能性を排除できない行方不明者の中にも兵庫県関係者の方がおられます。拉致問題は、一刻も早く解決しなければならぬ国民的問題であり、一人ひとりがこの問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。



政府拉致問題対策本部

問合せ 県人権推進課(人権啓発全般) ☎ 078(362)3229
県国際交流課(拉致問題啓発) ☎ 078(362)3025

ターゲットはあなた！

高齢者の消費者トラブルが増えています！

「水回りの修理サービスを頼んだら、高額な料金を請求された」「健康食品の通信販売で1回だけ試すつもりが、定期購入だった」等、高齢者を狙う消費者トラブルはあとをたちません。「もう支払ったし…」「何日も前の契約だし…」などとあきらめず、消費者ホットライン(188番)に電話を！



購入した商品やサービスについて「困った」「危ない」「おかしい」と思ったときは、一人で悩まずに、消費者ホットライン「188(いやや)」におかけください。お近くの消費生活センターにつながります。(周りでお困りの方にも「188」をお伝えください。)



わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

きずな

7

第207号

・生涯学習受講生募集
・ひとりで悩まず、相談してみませんか
・消費者ホットライン「188(いやや)」
・政府拉致問題対策本部より